

堺高校の授業

リポート vol.10



堺高校は2008年、堺市立の4校(堺市立商業高等学校・堺市立第二商業高等学校・堺市立工業高等学校・堺市立第二工業高等学校)を統合し開校

機械材料創造科



堺高校の切削実習室／国家技能検定会場



旋盤機械（金属加工機）



国家技能検定「機械加工：普通旋盤作業」実技試験

機械材料創造科の生徒は毎年、国家技能検定3級 機械加工(普通旋盤(せんばん)作業)に挑戦しています。

8月7日(水)、堺高校で行われた実技試験に2・3年生の10名が挑みました。放課後や夏休み返上で特訓した成果を発揮して全員の合格を祈ります！

国家技能検定とは、厚生労働省が定めた実施計画に基づいて、大阪府職業能力開発協会が実施する試験です。合否基準は100点満点として、原則、実技試験は60点以上、学科試験は65点以上です。合格すると、旋盤加工技術者として認められます。本校機械材料創造科で学ぶことで受験資格を満たします。

検定日が近づくと、当日さながらのゼッケンを着け緊張感も想定しながら課題に取り組みました ▷





「国家技能検定」合格に向けて ものづくりマイスターの教え

大阪府職業能力開発協会のご協力のもと、ものづくりマイスターの平田幸也様においていただき、課題作成の詳細を教わりました。デモンストレーションでは、プロの技を随所に披露していただき、受講した生徒は驚きの連続でした。

今回教わったお礼を、合格でお返しする思いで残りの練習も頑張ります。



機械材料創造科では、2年生の授業で、旋盤機械で「プラグゲージ」を製作します。ネジの加工品質を確認するためのゲージ(測定器)を、炭素鋼を素材として自ら作ります。(5月14日発行リポート参照)

また、10月26日(土)に予定している本校のオープンスクール体験講座<旋盤体験>では、鉄素材で「コマづくり」をします。中学生のみなさんには、鉄加工を体験いただき、実際に回るコマに手応えを感じてもらえる機会です。



製作した
プラグゲージで
リングの内径を確認する。
左側には丁度はまり
右側には入らない

コマづくり
炭素鋼材使用

旋盤機械で何ができるのか？

